

四日市看護医療大学大学院 学位論文審査基準

- 1 特別研究（修士論文）の審査基準は以下のとおりとする。
 - 1) 研究テーマは看護学の目的に照らして学術的あるいは社会的に、新規性、独創性、有用性が認められ、価値を有するものになっている。
 - 2) 研究の背景を理解し、問題意識が明確である。
 - 3) 研究の目的が明確化されている。
 - 4) 先行研究が十分に吟味され、研究テーマがどこまで明らかになり、関連文献がどの程度あるのかについて整理されている。
 - 5) 設定した研究テーマに整合する研究方法（調査対象者の選定、データの収集方法、分析方法）を用いて、適切に遂行できている。
 - 6) 研究目的に則った結果が、表や図を用いて分かりやすくまとめられている。
 - 7) 結果に示された事実から忠実に考察され、また文献を引用しての考察がなされている。
 - 8) 論文として論旨が一貫しており、結論が研究目的にそって、論理的かつ明確に導出されている。
 - 9) 論文の構成は緒言、方法、結果、考察、結論となっており、執筆の体裁が修士論文作成要領に則っている。
 - 10) 研究の実施において倫理的な問題が配慮されている。

- 2 課題研究の審査基準は、特別研究（修士論文）の審査基準に準ずる。ただし、審査基準の項目1の1)に関しては、以下の文言を追加する。
 - 1) 専門看護師（CNS）としての看護実践に即した研究テーマである。